

令和8年 会津歳の神

会津地方の小正月行事「歳の神（さいのかみ）」は、無病息災を願う伝統の火祭りです。

神棚にお飾りした、しめ飾りやお供え物をお焚き上げして歳神様を天にお送りし、今年一年の五穀豊穡、無病息災を願うものです。この「歳の神」の火にあたると、病気にならないと言われています。また、この火で餅やスルメを焼いたものを家に持ち帰り、家族で分けて食べるとその年は家内安全、無病息災で過ごすことができると伝えられています。

日時／令和8年1月14日（水）午後5時～午後7時30分

場所／東山温泉市営観光駐車場（東山町石山院内）

主催／東山温泉観光協会・会津まつり協会

供物の持込み（受付）時間は

前日13日（火）午前10時～午後4時

当日14日（水）午前10時～午後6時



会津歳の神で燃やせる供物

- ☐しめ飾り・正月飾り ☐お札 ☐御守り ☐破魔矢
- ☐書き初め ☐だるま ☐縁起物（干支張子・起き上がり小法師・風車）



注意事項

- 当日は歳の神の火で餅やスルメを焼いて食べたりすることや、近隣に住居等もあるため、ダイオキシン類の発生が危惧されるプラスチック類・ビニール・ガラス類・金属類のほか人形・カレンダー・手帳・みかん・鏡餅（容器・紙類含み）・魚頭などは持ち込めません。
- 付属のプラスチックやビニール、鈴・釘などの金属も取り除いてください。
- 紙袋やビニール袋、段ボールなど持ち帰りいただきます。

問い合わせ／会津まつり協会Tel0242-23-4141

